

H.E V1

vertical solar mounting system

垂直架台



H.E V1が選ばれる 5つの特徴

1

離隔を調整できるため、遮光率が低くなり、作物選定の自由度が上がります。

日光がたくさん必要な農作物の場合は離隔を広く、逆に日光を抑えたい農作物の場合は狭くする等、耕作する作物にあわせて設置可能です。

2

東西向きに設置することで、朝方・夕方の発電量が上昇します。

パネルの両面から効率よく発電するため、東西向きに設置します。これにより、朝と夕方の発電量が上昇するメリットがあります。

3

上部空間に障害物がなく、耕作機械の邪魔にならない設計。

農作業の妨げにならないよう、向かい合う太陽光発電パネルの間には障害物がありません。トラクターなどの耕作機がスムーズに稼働できるため、円滑に営農が可能です。

4

両面発電するパネルにより、積雪面の反射による発電効率UPが期待できます。

H.E エナジーが提案するソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）は、両面で発電可能なパネルを垂直に設置しております。積雪量の多い北海道では、白い雪に反射した太陽光さえも発電になり得る、貴重なエネルギーです。

5

垂直型に設置することで冬場の積雪を回避。

太陽光発電パネルを垂直に立てることで、パネルに雪が積もる心配がございません。積雪で発電量が低下することを防ぎます。

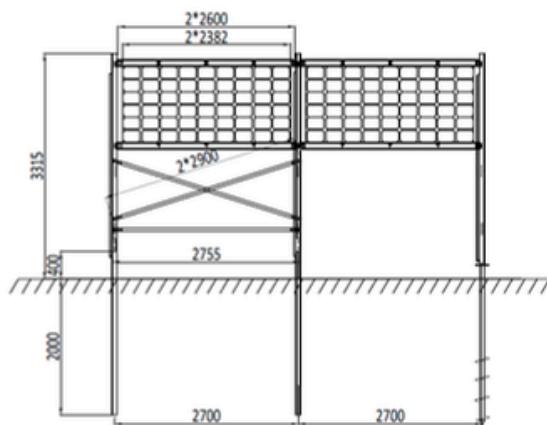


H.E V1

商品詳細

垂直架台

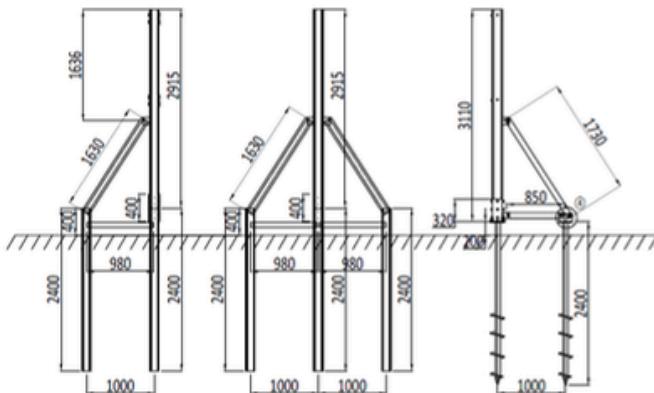
製品外観図



P01

P02

P03



P01側面図

P02側面図

P03側面図

製品仕様

架台材質・表面処置	杭：溶融亜鉛メッキ 架台：S350GD+ZMA (ZAM類似製品)
設置高さ (GL)	1000mm・1500mm・2000mm
設置基準風速・地表面粗度区分	地表面粗度：II、III 風速：40~46m
強度計算規格	鋼構造許容力度設計規範-日本建築学会2019
対応太陽電池モジュールサイズ	両面発電 2382mm(+-2mm)*1134mm(+-2mm)*30mm(+1mm)
用途例	農地、牧場、商業施設駐車場
H.Eエナジーの強み	自社オリジナル製品、用地取得～EPC～O & Mまで一貫して提供可能

株式会社H.Eエナジー **TEL:011-598-8266**

 H.E ENERGY

〒064-0807
札幌市中央区南7条西1丁目21番地1
第3弘安ビル 8階

こちらからHPにアクセス

